

## 食品による子どもの窒息・誤飲事故に注意をしましょう

もうすぐ節分です。豆まきを楽しむご家族も多いと思いますが、小さい子どもにとっては危険もあります。

消費者庁は窒息や誤嚥を防ぐため、硬い豆やナッツ類等は5歳以下の子どもには食べさせないように呼びかけています。以前は食べさせないでほしい年齢が「3歳ころまで」でしたが近年、4歳のお子さんが節分の豆を詰まらせて死亡した事故があったことなどから、5歳以下は食べないように呼びかけることにしたそうです。

乳幼児は食品をかみ砕く力や、飲み込む力が未発達です。豆やナッツ類など、硬くてかみ砕く必要のある食品はリスクがあります。気管支炎や肺炎をおこすおそれもあります。



### 豆やナッツ類(異物)が喉に詰まってしまったら

応急処置の際、子どもの口の中に指を入れて異物をかき出そうとしないでください。指の動きにより口腔内が傷ついたり、異物を押し込んで症状を悪化させる危険性があります。

### 万が一、豆やナッツ類が喉に詰まってしまったときの応急処置法

子どもの年齢や異物の大きさにより、以下の応急処置を、行ってください。また、応急処置後は速やかに医療機関を受診しましょう。

#### 1歳未満

##### 背部叩打法

- ①片腕の上につぶせに寄せ、手のひらであごを支えて頭部が低くなる姿勢にする。
- ②もう片方の手のひらのつけ根部分で、肩甲骨の間を4~5回強く早くたたく。



※意識や呼吸がないときは、ただちに119番通報。

#### 1歳以上

##### 胸部突き上げ法

- ①子どもの背後から両腕を回す。
- ②一方の手をグーに握り、親指をおへその少し上に当てる。
- ③もう片方の手を握った手に重ね、手前上方に一気に強く突き上げる。5回繰り返す。



※ものが取れるまで繰り返す。

### 誤飲を防ぐために気をつけたいもの

- 薬のプラスチックシート
- ボタン電池
- 硬貨
- ビーズ
- ビー玉
- シール
- 医薬品
- 紙(ティッシュペーパー 新聞紙など)
- たばこ
- シャボン玉液
- ペットボトルのふた
- ゴムボール
- ミニカー(部品を含む)

### 食事のときのチェックポイント

- のどにつまりやすい食品はない?
- 食べやすい大きさになっている?
- 正しい姿勢で食べている?
- しっかりかんでいる?
- 水分をとりながら食べている?
- 遊びながら食べていない?

子育て通信「にこにこ」は、胎内市ホームページからもご覧いただけます!

発行 子育て支援課 子育て支援係  
TEL43-6111(内線1261) R5.1.25

## 子育て支援センター 中条すこやかこども園 **こあらクラブ**

こんにちは! 中条すこやかこども園の「こあらクラブ」です。

1月はお正月の月ということもあり、簡単なお正月遊びを用意しました。

アンパンマンやバイキンマンの顔に目や口などのパーツを上手に置いて福笑いをしたり、牛乳パックのできた羽子板を持って風船を追いかけて、風船つきごっこをしたりして楽しみました。



福笑いに挑戦中!  
こんな顔だったかな・・・



ママと一緒に楽しいな。



お友だちと一緒に楽しいな。



子育て支援センター「こあらクラブ」では、毎週水曜日に楽しい活動を計画しています。未就園児のお子さんがお家の方と一緒に楽しく遊ぶことのできる場、また同年齢のお子さんをもつお母さん同士が楽しく交流できる場となるよう様々な遊びを用意しています。ぜひ遊びにおいでください。